

年に一度の水越神社大祭

9月22日、江戸時代から続くと伝えられている水越神社大祭が、水越神社で行われました。水越神社は、承安3年(1173年)に創建。今年は、水越中部地区(粒麦)が主催しました。神事が執り行われたあと、子どもたちによる奉納相撲が行われました。東西に分かれて、立ち合う子どもたちは、「はっけよい、のこった!」という行司の掛け声で激しく体をぶつけ合いました。年に一度のこの大祭に、地域からは「これからも伝統行事を守り、次の世代に残していきたい」という強い思いが語られました。



相撲を取る子どもたち



- 1_今にも倒壊しそうな建物
- 2_応援職員による被害家屋の認定調査
- 3_関係者・関係団体による災害本部会議

北海道むかわ町へ災害派遣

9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、被災したむかわ町への人的支援にあたるため、御船町役場から職員が派遣されました。むかわ町とは、恐竜の化石をきっかけに相互応援協定を結んでおり、翌日7日から第1陣が出発、27日までに6人の職員が支援に向かいました。被災地では、家屋の倒壊や地割れなどの被害が見られ、現在でも余震が続いています。第3陣として派遣された福祉課社会福祉係の本田恵美係長は「今回支援する立場となり、危機管理体制の構築の重要性を再確認することができました」と話しました。



安全祈願を祈り、手を合わせる藤木町長

第1号! 古閑迫地区災害公営住宅安全祈願祭

9月22日、古閑迫地区(増永純雄区長)の災害公営住宅建設工事の安全祈願祭が行われました。町での災害公営住宅建設の着工は第1号になります。古閑迫地区には、10戸の木造平屋・戸建の住宅が建設され、入口には地域の交流の場としてくつろげるポケットパークも建設予定です。藤木正幸町長は「災害公営住宅は御船町にとって新しいスタート。最後の一人が安心できる暮らしを取り戻せるまで取り組んでいきます」と強く思いを話しました。



食生活改善推進員と一緒に調理をする生徒たち

御船高校調理講習会

9月25日から7日間、御船高校の家庭科の授業で、地域の食材を使った調理講習会が行われました。1年生から3年生まで生徒186人が参加。食生活改善推進員の指導を受けながら、「御船川スープカレー」や「御船川チヂミ」など、御船の特産品の一つ「御船川」を中心に使ったメニューを調理しました。参加した杉原朋実さん(3年)は「御船川を使った料理をつくることで、高校生でもたくさんの人に御船川を知ってもらおうきっかけになれば」と笑顔で話しました。

感動!! ~御船中学校体育大会

9月15日、御船中学校(井上幸三校長・358人)で体育大会が開催されました。今年の体育大会は、「一意奮闘~燃え上がり御船魂優勝目指し突き進め」をスローガンに、赤・青・黄の3つの団に分かれ、競い合いました。生徒たちの一生懸命な走りや応援などが、観客たちも奮い立たせ、会場を盛り上げました。総合では、青団が優勝しました。



- 1_PTA学年対抗綱引き 2.6_応援する団員たち 3.10_3年間の思いを込めたソーラン節
- 4_5人6脚(1年) 5_激走!勝利を目指せ! 7.8_ゴールを切る瞬間 9_台風の目(2年)

上益城郡中学校総合体育大会~陸上競技

9月18日、えがお健康スタジアム(熊本市)で第42回上益城郡中学校総合体育大会~陸上競技が開催されました。御船中学校からは総勢56人の生徒が参加し、各種目ごとに熱戦を繰り広げ、総合3位の結果を残しました。同月29日、同会場で県大会が開催。各種目で県大会に出場した選手は次のとおりです。(敬称略)



種目	氏名	記録
代表1500m	宮村功星(3年)	4分38秒
代表1500m	山下翼(3年)	4分38秒56
代表砲丸投げ	藤原裕大(3年)	10m67
2年100m	藤岡真理(2年)	13秒93
2年100m	角矢凜(2年)	13秒93
代表走り幅跳び	松下渚(3年)	4m43
代表走り幅跳び	緒方里生(3年)	4m17

※この記録は、郡大会のものです。



- 1.5_走り幅跳びで渾身のジャンプ(代表) 2_激走!100m走(2年100m) 3_圧巻の走り1500m走(代表) 4_全力走跳!100mハードル(代表) 6_力の限りで砲丸投げ!(代表)